大分市報

発行所大分市役所
編集兼発行人
大分市役所代表者
辛島公一郎

事務機構を改善

支所 窓口事務はそのまま
本庁 事業部門を強化

市では九月一日事務機構を改善して、各支所の関係の統廃合をして、これに伴う大巾な人事異動を行ないました。

今回の改善は昨年十二月の議会で決まったタッチゾーン解消により「昭和四十年度から行政、財政を一本化して市政を運営する」ということにもとづいて行なわれたものです。

市ではまず第一に、行政、財政の一本化による支所の仕事のあり方を検討し、どうしたら住民サービスを低下させずに事務能率をあげることができるかを考え、新しい事務の進め方にあうよう事務機構を改善して、予算関係事務など管理部門を本庁に集めて、これに見合う必要な人事異動を行ないました。

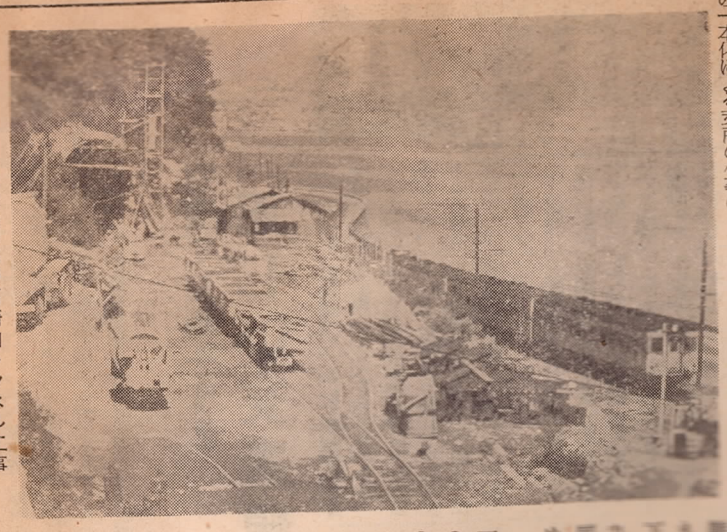
特に機構の改善により、市民に対するサービスが低下しないよう各支所でこれまで取り扱ってきた窓口事務はそのまま残しました。戸籍、住民登録、印鑑登録、その他市民生活に必要ないろいろな証明事務や届出の受付事務、税務関係事務、社会福祉関係事務の窓口はそのまま残し、農政や建設などの事業関係事務は支所の窓口を通して本庁の関係の部課と連絡をとり各地区とも同じような水準で事業を進めていくことにしています。

したがって、今度の改善により、支所から本庁に約百四十名の大巾な異動がありましたが、主として本庁の農政、建設関係の事業部門の強化にあてることにしました。

また都市計画課は来年十月に迫った国体の関連事業と新産業都市建設事業を進めるため、その充実をはかり、大分市国体実行委員会の職員も大巾に増員し、それぞれ専任の職員を置いて国体の準備を進めることになりました。

以上が今度の機構改善の要点で合併後二年半、新しい大分市にふさわしい事務機構が一応整備され行政、財政が一本化されたかたちで市政が運営されることになりました。

なお、今度の機構改善により収入役室が会計課と改められ、鶴崎支所が市民課、税務課、民生課、事業課の四課のほかに本庁直属の鶴崎区調整事務所を新設、大南稙田、大在、坂ノ市各支所は市民課、事業課の二課にそれぞれ統合されました。



写真＝日豊本線復線化の高崎山トンネル工事

◎収入印紙は市役所購買でもとりあつかうようになりました

大分―亀川間 複線化工事進む
高崎山トンネル 今月中に開通

国鉄下関工事局は三千六百万円の巨費を投じて進めてきた大分―亀川間の日豊本線複線化工事が下り急ピッチで進んでいます。

昭和三十八年十二月から着手、起工式をあげてから一年ナ月、現在までの工事進捗状況は次のとおりです。

高崎山トンネルは全長四百六十メートルで田の浦側から約百五十メートル掘り進み、三百二十メートルの白木トンネルは工事にかかったばかり。高崎トンネルは用地問題が未解決になっているのでまだ着工していませんが、このほか、切土、カンタン、田室付近でも複線化工事が進められています。

日豊本線の複線化は国体を迎えるためというだけでなく、新産業都市として発展途上にある大分市にとって、幹線の輸送力倍増は経済的に大きな効果をもたらすものです。こうしたことから大分市では大分―亀川間の複線化工事費のうち、約四億六千万円の国鉄利用債券を引受けることになっています。

寄付のお礼

◇賞品返し寄付

生石町七七九　角山哲四郎殿
大手町二丁目　陶山　嘉六殿
高砂二組　佐藤　滝夫殿
大手町三丁目二14　橋本　君代殿
鶴崎町三丁目二38　佐々木種男殿
生石町九　井上　毅殿
西原四組　佐藤　義昭殿
牧十二組　甲斐　美好殿
高城駅前　稙田　しの殿
城原　首藤　辰男殿
芦崎九組　村上　秀久殿

海区漁業調整委員会
選挙人名簿を作成

海区漁業調整委員会選挙人名簿を作成するため、毎年九月十五日現在で大分市に住所または事業場を有し選挙権のある人の資格調査を行ないます。この名簿に登載されないと選挙できません。

資格のある方は必らず期限内に登載申請書を提出してください。調査方法は次の要領で行ないます。

◎登載申請書を提出しなければならない人

本年九月十五日現在で市内に住所または事業場を有し一年に九十日以上漁船を使用する漁業を営みまたは漁業者のために漁船を使用して行なう水産動植物の採捕、もしくは養殖に従事する人。

◎調査の方法

各漁業協同組合を通じ「登載申請書」を漁業関係の世帯に配布しますのでこの用紙に記入してください。また用紙の来ない人や漁業協同組合に未加入で漁業をしている人は、市選挙管理委員会事務局またはもよりの支所に申し出てください。

◎登載申請書の提出先と期限

記入を終った登載申請書は九月二十日までに必らず各漁業協同組合の世話人の手許までご提出ください。漁業協同組合に未加入の人で資格のある方は直接選挙管理委員会事務局にご提出願います。以上のことについて不明な点があれば市選挙管理委員会事務局（内六一一）かもよりの支所にお問い合わせください。

中小企業に資金をあつせん
申込み…毎月十日まで

市では、中小企業者に資金をあっせんするため、毎月末、融資委員会を開いています。資金を必要とする企業者は早めに市商工課、または支所事業課経済係へお申し込みください。なお、融資はつぎのとおりです。

◇小口融資◇

1貸付金額　二〇万円以内
2資　格　市内で満一年以上営業している法人または個人であること。
3返済期間　六ケ月以内
4返済方法　一括払い。
5保証人　二名以上

◇大口金融◇

1貸付金額　二十五～一〇〇万円
2資　格　市内で満二年以上営業している法人または個人であること。
3返済期間　一年～三年
4返済方法　一括払い、分割払い
5保証人　二名以上
6担　保　土地、建物

以上いずれも市税を完納している方にかぎります。

◇申込み方法◇

はじめて申込みの方は、毎月十日までに申込み書を提出してください。なお大口融資で機械、器具の購入や店舗の増改築に対しては日豊三重の利子補給をしますので申込みの際、その旨、申し出てください。

今月の納税

九月は固定資産税、都市計画税の第三期分の納期月ですおてもとの納税通知書、納付書で九月三十日までにお忘れなく納めてください。

市民課に待合所
＝窓口もふやす＝

写真＝便利になった市民課待合所

市民課窓口は毎日たくさんの市民でにぎわっていますが、これまでは待合所がなかったため、窓口にあてていましたが、窓口の件数が年々増加し、受付窓口もふやさなければならなくなったため、これまでの待合所を窓口のカウンターに改築し、新らしく待合所を新築したものです。窓口で申込みのすんだ方は、窓口が混雑しますので、待合所で待つようにしてください。必要書類ができましたら待合所のマイクでお呼びしますので交付口で受け取ってください。

また待合所新設にともなって窓口も廊下にそって一列に並べました。印鑑証明の請求、ごみ収集、し尿汲取りの申込み、埋火葬、霊きゅう車の使用申込み、自動車の臨時運行標の交付は専用の窓口がありますのでそこで手続きをしてください。また①～⑨までの窓口は個人であること。

大塩五丁目四ノ11　小野　忠義殿
三佐　三浦　八市殿
鶴崎　野仲カオル殿
上宗方五九一　平野治郎喜殿
大字東院　牧野　春喜殿

農協が收納代理金融機関
稙田地区

九月一日から次の四農協が大分市の公金の收納事務を取り扱うことになりました。

なお本年十月一日からこの四農協が合併し、稙田農協（仮称）として発足することになっていますが、公金の收納事務は現在地でいままでどおり取り扱いますのでご利用ください。

①稙田農協　②東稙田農協　③賀来農協　④東院農協

ガンの講演会

大分市医師会では「ガンについての映画と講演の会」を九月二十三日午後一時から、荷揚町県医師会館二階ホールで開きます。映画は「新しい制ガン剤」「食道ガン手術」、講演は「胃ガン」県立病院外科部長小畑昇博士です。多数ご参加ください。

テレビ ラジオの脚本を募集

NHKではテレビドラマ（四百字詰六十五枚）、ラジオドラマ（四十五枚）の脚本をみなさんから募集しています。形式は自由、内容は健康で明るいもの、未発表の創作に限ります。応募希望者は原稿用紙一枚以内の梗概を添え、住所、氏名（ふりがな）を記入し十一月二十日までに東京都渋谷区内、NHK放送センター、「テレビドラマ」または「ラジオドラマ」脚本募集係あて提出してください。入選テレビ、ラジオ各一編には二十万円、佳作テレビ、ラジオ各二編には五万円の賞金があります。

赤い羽根共同募金

10月1日から

たすけあってみん
ながしあわせに！

大分市健民運動 入選標語 ④

花のかおりに明るいあいさつ　今日も楽しく元気よく　松岡小三　安藤文子

美しい花と心で町づくり　中島小四　藤水洋治

よいことばきれいなことばで　明るい町へ　三佐小五　川上真利子

この手でなくそう　ごみとあらそい　八幡小六　柏良夫

ぼくの真心君の親切　善意で満たそう我等の大分　賀来中一　横山明美

テレビ放送市民の広場

放送日時　9月26日は
放送局　OBS
放送内容　①
②　今月の話題から

交通事故をなくす山びこ運動

10月1日～31日

十月一日から三十一日までの十月いっぱい、県下で「交通事故をなくす山びこ運動」が展開されます。「山びこ運動」。ちょっと目新しいことばですが、つまり、正しい交通安全規則をみなさんから態度で示していただこうというもの。そこで、歩行者の方と自転車にのっている方と自動車の運転者の方に交通事故を起さない正しい交通安全規則をひとつとと…。

態度でしめそうよ 正しい交通規則

この「交通事故をなくす山びこ運動」は、大分県警察本部が九月二十五日から十日間、全国的に行なわれる「秋の交通安全運動」とともに行なうもので、交通安全旗リレーによる町内会との話し合い母の会などあらゆる組織を通じて、正しい交通安全規則を県民ひとりひとりに呼びかけ、みんなが自分たちの身近な問題としてとらえるとともに、正しく交通安全規則をまもるという態度で反映していただこうというものです。

県警察本部では国体をひかえ、交通安全規則を守る態度を習慣化していただこうと交通安全旗リレーによる町内会との話し合いを来年の五月までつづけることにしています。

以下、県警察本部から呼びかける正しい交通安全規則です。

◇歩行者のかたに

○歩道を歩きましょう。

○道路の右側端を歩きましょう。

○手あげ運動を徹底しましょうただ手をあげるだけでなく左右の安全の確認もお忘れなく。

○横断歩道を渡りましょう。横断歩道のないところはまっすぐ渡ること。斜め横断をしない。

○止っている車のすぐ前、すぐ後からとび出さない。

○信号を正しく守りましょう。

○踏切りでは必らず止って左右の安全を確認しましょう。

◇自転車のかたに

○一列で左側端を通行すること。

○夜間はライトをつけること。

○二人のりしないこと。

○右折、左折は安全確認と正しく合図してから行なうこと。

◇運転者のかたに

○キープレフトの原則を守ること

○酒酔い運転をしないこと。

○無免許運転をしないこと。

○スピード過ぎをしないこと。

○横断歩道一杯駐車をお忘れなく。

○無理な追こしをしないこと。

○車間距離は正しく保つこと。

○歩行者を見たら注意と除行をすること。

救急自動車の出動ふえる いままでに462回も

きょうもどこかで交通事故、救急自動車の活動の大半が交通事故によるもの。ところが、泥酔者やいたずらな通報で一刻をあらそう救急自動車の活動が阻害されることもあるのです。そこで、救急自動車の利用のしかた、正しい通報のしかたをとりあげてみました。

大分市には、現在、大分消防署に一台、救急自動車が配置されています。一日の出動回数は平均一回とちょっと、昨年の六月に配置されてからいままでの出動回数は八月末現在で、すでに四百六十二件をかぞえています。

この救急自動車は、事故などですぐ病院に収容しなければならない傷病者のために配置されているものです。なかには、泥酔者、正常な出産やいたずらに通報してくる方が、かなりあります。

ひとりでも多くの人命を救助するため、救急自動車を利用するときはつぎのことに、じゅうぶん注意したいものです。

救急自動車はどんな時に呼ぶか

救急自動車は〝一一九番〟で通報されたもののすべてに出動するのではなく「事故などで、緊急に病院に運ぶ必要のある傷病者を運ぶ」ことをたてまえとしています。

「緊急なとき」であればよいのですが、「歩いて」または「タクシー」などで行ける程度の負傷泥酔、正常な出産などの場合は、ごえんりょください。

救急自動車の使命はあくまで、市民全体の人命を尊重し、救命のためにあるということをじゅうぶん理解してご協力をお願いします

正しい通報のしかた

ダイヤル〝一一九番〟を回すと大分消防署の通信室に通じます。たとえば「大分駅前の広場で交通事故、負傷者一名」など。救急の迅速な活動のためにも、必ず事故の発生現場、事故の内容と傷病者数などを要領よく通報してください。

山林を競売

坂ノ市東校区生産森林組合ではつぎのとおり、組合所有林を競売します。

○競売物件　山林　○所在地　大分市大字木田字大久保三六三三ノ一外二筆、○面積　実測七町一反歩　○山林の概要　杉、桧、松が三分の一づつで、ともに十五年生の美林、現在までの管理は十分で手入れの必要なし　○調査期日　十月十一日　○入札期日　十月十一日　○申込み先と連絡先　大分市立坂ノ市小学校内、坂ノ市東校区生産森林組合事務局（電話　坂ノ市局四七）

母子福祉資金をご利用ください

市では、母子家庭につぎの母子福祉資金をお貸しします。希望者は九月末日までに市社会課または支所窓口にお申し込みください。申込み用紙は窓口に準備しています。

◇事業開始資金　一〇万円

◇事業継続資金　二〇万円

◇住宅資金　一六万円

くわしいことは、市社会課、支所窓口にお問い合せください。

海陸一体の消火訓練

船舶火災にそなえて

大分消防署と大分海上保安部は、合同巡上火災訓練を九月六日大分港第四埠頭沖合で行なわれました。

最近全国的に港湾船舶火災がひんぱんに起っており、大分港は、港湾船舶の多の玄関として海上保安庁巡視船「にいづき」、「きたかみ」、「かえで」が参加し、「きたかみ」、巡視艇「にいづき」、「かえで」が参加し、「きたかみ」に三本のホースで放水をする巡視船「きたかみ」海上火災訓練は大分市ではじめてのこころみ

大分港第四埠頭の沖合七十メートルの海上で出港中の船舶の積荷から出火した」という想定で訓練が行なわれました。

午前十時巡視艇「かえで」の船上で発煙筒に点火、岸壁からもやい銃を発射してロープで百二十メートルのホースを海上の巡視船「きたかみ」に送って放水、また百六十メートルのホースを巡視艇「にいづき」が陸上と海上の「きたかみ」を中継して消火にあたるなど、はじめての海陸合同消火訓練でしたが、ますますの成功でした。

国勢調査 ありのままを正確に

調査票が届いたらそのままのうちに書きましょう

十月一日には全国いっせいに国勢調査が行なわれます。

国勢調査は国のもっとも基本的な最大計画調査で、全国はもちろん都道府県、市町村でとの人口の大きさや男女、年令、職業などの人口の構成を明らかにするため、五年ごとに行なわれています。

この調査の結果は、国や都道府県、市町村などが教育、住宅、求人求職、環境衛生、地域開発、交通などいろいろな問題の対策をたてる場合に欠かすことのできない資料となります。

たとえば新しく学校を建てたり水道わたみ、し尿処理施設などを計画する場合にも住民についての正確な統計が必要となってきます。とくに最近就職などで農村から都市へ移動する人が増えていますので、市の人口の大きさや、男女、年令、職業などの構成はかなり変わってきていると考えられます。国勢調査は、これらの実態を明らかにします。

調査の方法は次のとおり。

1、調査は世帯ごとに「調査票」を記入していただくことによって行なわれます。

2、各世帯には九月二十四日から三十日までの間に、調査員が訪問して「調査票」と「調査票の記入例」とを配ぶり、記入の仕方を説明します。

3、九月末日までに調査票がこないときはすぐ市役所企画課（④六一一一）か市国勢調査事務分室（旧大分保健所内②一六九〇）各支所市民課に連絡してください。

4、「調査票の記入例」や「調査票」の第一面と第二面をよく読んでから記入してください。

5、十月一日から三日までの間に調査員が各世帯を訪問して記入ずみの「調査票」を回収します。

お母さん教室

十月のお母さん教室は二日九日、十六日、二十三日（毎週土曜日）の四回、午後一時半から四時まで荷揚町の浄安寺で開きます。多数で出席ください。

赤ちゃんの健康診査

大分地区で会場を一部変更します

九月一日号の市報でお知らせしました赤ちゃんの健康診査は、大分地区で、会場を一部つぎのように変更します。

◇大分地区

○九月十七日　東大分、津留、日岡、桃園校区（東大分小講堂）

○二十一日　金池、長浜、滝尾校区（長浜小講堂）

○二十二日　荷揚、中島、住吉校区（中島小講堂）

○二十四日　春日、八幡、神崎校区（春日小講堂）

○二十七日　大道、南大分校区（大道幼稚園）

（　）内は診査会場で、時間は午後一時～三時まで。

身障者・精神者の巡回相談会を開く

大分市では身体障害者、精神薄弱者の巡回診査更生相談会を九月三十日（午前十時～午後三時）長浜小学校講堂で開きます。整形外科、眼科、耳鼻科、精神科の各医師、福祉事務所の係員、補装具製作業者が出席して相談に応じますので次の事項に該当する方はぜひご出席ください。相談料は無料。

①身体に固定障害があり身体障害者手帳を新しく受けたい人。

②身体障害者手帳を持っている人で障害程度が変り手帳再交付を希望する人。

③身体障害者で補装具（義手義足義眼、補聴器、盲人安全杖、車椅子）の交付修理を受けたい人

④身体障害者で職業相談をのぞむ人。

⑤重度の身体障害者で障害福祉年金該当と思われる人。

⑥手帳の交付、再交付を申請する人は写真（横三センチ、たて四センチ、上半身、脱帽）と印鑑を、また補装具交付、更生医療、育成医療の申請をされる方も印鑑をご持参ください。

十五人ならやすくなる

簡易生命保険の掛金は婦人会PTA、町内会などの地域団体や会社、官公署などの職場で十五人以上の加入者が団体をつくり、その代表者がまとめて保険料を払いこみますと、毎月の掛金の七分が割引きされます。

さらに、この団体掛金を二ケ月分前払いしますと三ケ月分の掛金の八分、六ケ月分の前払いは六ケ月分の掛金の一割を割引します。

この割引額を積立てておきますと、予想外の大きな金額になり、いろんな方面に利用できます。

資金が生まれます。たとえば、婦人会では生活改善資金、PTAでは学校の教材購入費、職場ではレクレーション費などにあて、団体員の親睦を深めながら生活の近代化に役立てられています。

郵便局だより

天災に役立つ簡易保険資金

ことしも台風の季節がやってきました。わが国は、毎年夏になると、台風や集中豪雨にみまわれ、洪水や浸水、がけくずれどのために多くの人命が失われ住む家や田畑、通路などが荒されています。

簡易生命保険の積立金はこのような天災を防止したり、災害を復旧するために全国の地方公共団体に多額の資金を融資しています。

みなさんが毎月払っている簡易生命保険の掛金はこのようにみなさんの生活を守り、みなさんが安心して豊かな生活がおくれるよう身近かなあらゆるところにお役に立っています。

簡易保険加入運動を実施中

郵政省では九月一日から「第一次簡易保険加入運動」を実施します。

簡易保険は国民の福祉生活の安定と福祉の増進に役立つと共にその保険料は、国や地方公共団体に融資され、わが国経済の発展、公共施設の拡充に大きな役割を果たしています。

不時の災害に、交通事故の備えに、また老後の準備と子供の学資金に郵便局の簡易保険、三倍保障つきのクローバー保険をどうぞ。

孤銃のいっせい検査を行なう

大分警察署では、つぎの日程で猟銃（散弾銃、ライフル銃のみ）のいっせい検査を行ないます。所持許可証と猟銃を本人が持参の上検査を受けてください。なお、警換えなどの手続きを必要とする方は印鑑をお忘れなく。

○稙田地区　九月27日　稙田小学校講堂　○大南地区　九月4日　大南支所分室　○大地区　10月5日と6日　大分警察署会議室時間はいずれも午前10時～午後4時。

県初級職員採用試験を行なう

県人事委員会では、県初級職員の採用試験を行ないますので希望者は試験区分は一般事務、学校事務、タイピスト、土木、建築、農業です。試験資格は、学歴は問いませんが、学校教育法による高校卒程度の学力を必要とし十月一日までにお申込みください。一般事務、タイピスト、土木、建築、農業土木、林業は昭和十七年四月二日～二三年四月一日、学校事務は昭和十五年四月二日～二三年四月一日の間に生れたもの。申込み用紙は県人事委員会事務局（④一一一一）にあります。くわしくは事務局へどうぞ。

◎国勢調査生かして豊かな国づくり

もれなく正しく国勢調査